

1. 外国籍生徒の話した時間：1分34秒 / 10分
2. 話しかけるまでの時間：10秒
3. 話題：検証中（10分間）に外国籍生徒と日本国籍生徒の間で行われた会話の内容
 - 好きなことについて
 - 学校が好きかどうかについて
 - 明日の予定について
 - 趣味について
 - 日本に来たことはあるかどうか
 - 好きな食べ物について
 - 母国について
4. 外国籍生徒へのアンケート結果
 - A) 感想
興味深かったです。
 - B) 日本国籍生徒とスムーズに会話することはできたか
はい。
 - C) なぜそう思うのか
彼らが英語を話していたからです。
 - D) 日本国籍生徒の印象
彼らは優しくかったけれども、面白くはありませんでした。
 - E) どうしたらこの機会をもっと楽しめたと思うか
特にない。
 - F) 日本国籍生徒と会話する際に障壁だと感じたこと
言語。
 - G) 違う言語を話す人と会話するときに大切だと思うこと
社交的になり、初めて会う人に怖がらずに、シャイにならずに話してみること。
5. 日本国籍生徒へのアンケート結果
 - A) 感想
 - ・もう少し話せたなって思います。
 - ・とても緊張した。何話せばいいかわからなくなった。
 - ・とても緊張しました。
 - ・英語が難しくあまり喋れなかったけれど、会話ができた時は嬉しかったです。もう少し、積極的に話せばよかったなと思いました。

6. 観察

最初なことから話せばいいかわからない様子だったが、事前に配っていた会話に困ったとき用の話題一覧から選んで質問していた。一人が質問するとその後他の子も質問していたが、沈黙が続いてしまうと喋り出すのが難しそうに見受けられた。1つの質問に対して会話は長くは続かなかったが、その代わり多くの質問をしていた。学校で習ったような簡単な質問（好きな食べ物、好きな色、明日何するのか）が多く、会話を発展しづらいトピックを選んでしまったように思われる。また、質問に答えてもらったあとに”Thank you”でほとんど返答したため、会話というよりも事務的な会話のように聞こえてしまった。